

## いこか！ ふるさとひよし祭り

— みんなの #ひよし love がギュギュっと集結！ —



このたび、当社と地域の方々が連携し、東吉野村のふるさと村において、「いこか！ふるさとひよし祭り（まちゆり）」を下記のとおり開催いたします。

開催の目的は、急速な少子高齢化が進む東吉野村において、ふるさと村を地域のシンボルとして、また多世代交流の拠点として位置づけ、地元住民、移住者、村外の方のネットワークを構築し、地域の伝統や暮らし・文化を次世代へ受け継いでいくことがねらいです。

地域の方々と何度も話し合いを重ね、生み出された新しい祭り（まちゆり）の熱気をぜひ体感しにお越しください！（※ひよしとは東吉野村の事をさす、昔ながらの呼び名です。）

### 記

#### (1) 日 時

令和5年9月10日（日） 10:00～15:00 ※小雨決行（荒天中止）

#### (2) 場 所

ふるさと村（奈良県吉野郡東吉野村大字大豆生<sup>まめお</sup>739番地）

※平成 20 年から奈良交通（株）が指定管理者として運営。明治 45 年建築、昭和 54 年に廃校となった旧八幡小学校の建物を中心に宿泊施設、食堂、キャンプサイトなどを併設。

#### (3) 内 容

< 体 験 > 鮎つかみ（ふるさと村横を流れる四郷川清流にて、つかみ取りした鮎を焼いて食べられます）  
東吉野村の作家たちによるワークショップ（<sup>ていちゃ</sup>呈茶・木工・陶芸・積み石・草木染めなど）

< イベント > 盆踊り・コーラス・演奏・ラジオ生配信など

< 飲 食 > とろとろ角煮丼・野菜のちらし寿司・軽食・各種スイーツ、ドリンクなど

< 物 販 > 東吉野特産品（煎茶・きのこ・麺・吉野葛など）・雑貨・イラスト・本など

#### (4) 入場料

無料（一部、体験ワークショップは参加費が必要）



東吉野村村内だけで

40 を超える出展！

## (5) アクセス

大阪より車で約 90 分（駐車場 150 台あり）

近鉄榛原駅から奈良交通バス→コミュニティバスで約 60 分

※コミュニティバスは事前予約が必要（乗車時刻の 2 時間前までに 0746-42-0441 に電話）

## (6) お問い合わせ

ふるさと村

TEL 0746 (43) 0413

(9:00～17:00 / 火曜休み)

個性あふれるパワフルなメンバー約 20 名

〔三谷区（大豆生・麦谷・大又）の各区長、地元事業者等〕が

3月から全 8 回の会議を重ねました。→



## ～祭り(まちゆり)開催に至った経緯～

<奈良交通株式会社 生活関連事業部 疋田 隼人>

地元住民、移住者、村外の方が様々な課題を抱えて、どうしたら良いだろうかと真剣に考えています。もちろん私もその内の一人です。私がしたことと言えば本当にシンプルで、「事情をよく聴いて、課題が何かをよく理解して、どうしたら良いかと真剣に考える」事でした。この事を大切に、共有し、協同してくれる「人」を有難く想う気持ち、つながりを生む。

そのつながりが、今回の「祭り(まちゆり)」を形作ったと思います。



## ▶祭りをなぜ“まちゆり”と呼ぶのか

「ちゅ」に込めた意味は 3 つあります。

1 つ目は「可愛い」から。可愛いは正義です。可愛いは世界に誇る日本の文化です。

2 つ目は「love」を表現したかったから。ちゅは、ちゅー（キス）です。愛があふれる祭りになって欲しいという想いがあります。

3 つ目は「世代や地域の枠を超えたイベント」にしたいから。どうしても「祭り」と言ってしまうと「地域固有の」や「土着の伝統文化」といったイメージが先行してしまい、知らない・分からない人からすれば、イベント参加のハードルが高くなるだろうと考え、言葉をくずし、印象を和らげました。

以 上